

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】平成20年9月25日(2008.9.25)

【公開番号】特開2007-321479(P2007-321479A)

【公開日】平成19年12月13日(2007.12.13)

【年通号数】公開・登録公報2007-048

【出願番号】特願2006-154080(P2006-154080)

【国際特許分類】

E 0 3 C 1/14 (2006.01)

E 0 3 C 1/24 (2006.01)

A 4 7 K 1/00 (2006.01)

A 4 7 K 1/14 (2006.01)

【F I】

E 0 3 C 1/14 A

E 0 3 C 1/24 C

A 4 7 K 1/00 U

A 4 7 K 1/14 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月7日(2008.8.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

建物側の設備配管に連通し排水させる洗面ボウルの排水装置であって、

上下端が開口する円筒状の排水ヘッド本体と、

前記洗面ボウル側面に設けられたオーバーフロー孔と、

前記オーバーフロー孔からの溢水を導出するオーバーフロー管と、

前記建物側の設備配管に連通する介装材と、

を備え、

前記排水ヘッド本体と前記洗面ボウルとは、前記排水ヘッド本体の上端から拡開し、前記

洗面ボウルの裏面に着設されるフランジにより接続されるとともに、

前記排水ヘッド本体と前記オーバーフロー管とは、オーバーフロー管接続部により接続さ

れ、

さらに前記排水ヘッド本体と前記介装材とは、介装材接続部により接続されていることを

特徴とする洗面ボウルの排水装置。

【請求項2】

少なくとも前記オーバーフロー管を接続するオーバーフロー接続アダプタを別途設ける際に必要なロックナットの長さ分、前記排水ヘッド本体を短く形成したことを特徴とする請求項1に記載の洗面ボウルの排水装置。